

【経営理念】

乳幼児期にふさわしい生活や遊びを通して、生涯にわたる人格形成の基礎を培い、生きる力を育む。

【保育目標】

- ☆ 子どもたちが意欲的に遊び、達成感が持てる保育の展開
- ◆ 資質向上をめざし、意欲的に経営に参画する職員の育成
- ◎ 保護者から信頼され、地域に根ざした保育所

【目指す子ども像】

- ☆丈夫な身体を持った子ども
- ☆のびのびと表現する子ども

- ☆仲間を大切にする子ども
- ☆好奇心や探究心を持つ子ども

令和3年度の保育目標を達成するための重点目標と具体的な方策

☆ 子どもたちが意欲的に遊び、達成感の持てる保育の展開

1. 乳幼児期にふさわしい生活や遊びの充実をめざす。

- ①子どもたち自身が好奇心や探究心をもって主体的に環境に働きかけて遊べるよう、子ども一人一人の発達に即した環境構成や援助を行う。
- ②自分のやりたいことを実現する中で、健康で安全な生活をつくり出す力を培う。
- ③基本的な生活習慣の確立を目指す。

2. 友だちや周りの人たちと関わる活動を通して、人と関わる力を培う。

- ①友だちや保育者、地域の人たちと関わる機会を多く取り入れ、人と関わる力を育てる。
- ②友だちと協同する体験を通して、人の話を聞いたり自分の思いを伝える力を培うと共に、人を思いやる心を育てる。
- ③友だちと様々な体験を重ねる中で、自分の気持ちを調整したり、ルールを守ったりする力を育てる。

3. 身近な環境と関わる中で、豊かな感性を育てる。

- ①様々な人や物、自然と関わる中で感じた子どもたちの感動を受け止め、それらを子どもたちと共有することにより、子どもたちの豊かな感性を育てる保育を行う。
- ②生活経験や発達に応じて、子どもたちが様々な表現を楽しみ、表現する意欲を十分に発揮することができる環境構成や援助を行う。

◆ 資質向上を目指し意欲的に経営に参画する職員の育成

1. 職務分担が適切に機能し、子どもたちの為に職員が互いに協同する保育を構築する。

- ①定期的に分掌事務の進捗状況を確認する。
- ②子どもや保護者の様子について情報を共有し保育内容を考えていく。

2. 専門性の向上に努める。

- ①園内研修の充実を図る。
 - ・指導計画を作成し、職員間で協議する。
 - ・保育実践の振り返りと評価を行う。
- ②研修に参加し職員間で内容を共有し主体的に取り組む。

◎ 保護者から信頼され、地域に根ざした保育所

1. 保護者や地域に開かれた保育所づくりに努め、信頼される保育所をつくる。

- 子どもの育ちや保育への理解を深める機会をつくる。

2. 保幼小連携の取り組みを推進する。

- ①保幼小中高連携教育推進協議会に参加し、職員間の交流を図る。
- ②一日入学や体験学習を実施し、小学校との連携を図る。

3. 地域に対して子育て支援を行う。

- 子育てについての情報を発信する。